

# 開発局の本年度優良工事等表彰

## 局長表彰 工事部門 岩田地崎建設、中山組など31者

### 業務部門 構研エンジニアなど34者

#### きょう表彰式挙行

開発局は、本年度優良工事等表彰の受賞者を発表し、局長表彰の工事部門は30件、3年連続の受賞となった岩田地崎建設(株)をはじめ、(株)中山組(札幌)など29者1JV、実数で31者が受賞。業務部門は37件、11年連続受賞の(株)構研エンジニアリング(札幌)など36者1JVで、重複除き34者が栄誉に輝いた。

営繕・開建部長表彰は、工事が83件、77者6JVで、重複除き85者、業務は89件、87者2JV、重複除き56者が選ばれた。局長表彰式は、きょう26日に札幌第一合同庁舎で挙行される。業務部門は午前10時、工事部門は午後2時からを予定している。

＝受賞者一覧(8～9面)＝

2018年度に完成した減、部長表彰が10件減、業務工事は1511件、業務2535件を対象に選考し、成績優秀、困難な施工などといった観点で厳正な審査を実施した。

工事をみると、前年度と比較して局長表彰が5件、開建部長表彰11件は、ICT活用による施工を実施。週休2日を達成したのが8年連続となっている。表彰対象となった技術者は、工事の局長表彰で30人、部長表彰で89人、業務は局長表彰36人、部長表彰85人となっている。

本年度の受賞企業および技術者は、工事、業務とも8月1日以降の入札契約手続き案件から総合評価落札方式などで加点措置が講じられる。

局長表彰の連続受賞業者はつぎのとおり。

- 【工事】
- ▼3年連続
- ▼岩田地崎建設(株)
- ▼(株)松本組
- ▼荒井建設(株)
- ▼萩原建設工業(株)
- ▼2年連続
- ▼(株)森川組
- ▼宮坂建設工業(株)
- 【業務】
- ▼13年連続
- ▼(株)開発工営社
- ▼11年連続
- ▼(株)構研エンジニアリング
- ▼8年連続
- ▼(株)ドーコン
- ▼北海道開発技術センター
- ▼6年連続
- ▼パシフィックコンサルタンツ(株)
- ▼5年連続
- ▼(株)農土コンサル
- ▼(株)北未来技研
- ▼4年連続
- ▼大地コンサルタント(株)
- ▼北王設計コンサルタント(株)
- ▼3年連続
- ▼(株)福田水文センター
- ▼北海道道路管理技術センター
- ▼(株)アルファ水工コンサルタンツ
- ▼日本工営(株)
- ▼2年連続
- ▼北海道河川財団
- ▼(株)ドボク管理
- ▼(株)フロンティア技研
- ▼北王コンサルタント(株)
- ▼北海道道路エンジニアリング(株)
- ▼北武コンサルタント(株)

# 工事31者、業務34者受賞

## 開発局長表彰 19年度優良工事等

北海道開発局は26日付で、2019年度優良工事等表彰の受賞者を発表し、局長表彰は工事部門から30件、31者が選ばれ、岩田地崎建設、松本組、荒井建設、萩原建設工業が3年連続、森川組、宮坂建設工業が2年連続受賞。業務部門は37件、複数受賞を除くと34者が選ばれ、開発工営

社が13年連続の受賞となった。工事部門のうち、ICT活用工事は局長表彰と開建部長表彰を合わせて前年度比1件増の19件が入賞した。局長表彰はきょう26日に札幌第1合同庁舎で行い、後藤貞二局長が受賞企業と団体、担当技術者に賞状を授与する。

### きょう賞状授与

件、部長表彰が10件少ない一件、部長表彰は前年と同数の89件を選定。18年度工事108件あり、うち長表彰が2件少ない37のICT活用工事は道受賞対象となったのは局

優良表彰は前年度に完成した工事・業務で、成績が特に優秀で、困難な施工条件を克服したのをはじめ、創意工夫に努め、安全確保の取り組みが他の模範として顕著な成果を上げた企業が対象。一定の表彰枠割合で基準に沿って局長、部長表彰を選考し、本局での審査を経て決定する。

件、部長表彰が10件少ない一件、部長表彰は前年と同数の89件を選定。18年度工事108件あり、うち長表彰が2件少ない37のICT活用工事は道受賞対象となったのは局

開発局長は16年度から工事の選考基準を見直し、

路、河川、空港、港湾の工事108件あり、うち受賞対象となったのは局

19年度は、18年度に完成した工事1511件、業務25355件から選考。工事の局長表彰は前年度より4件少ない30

長表彰が9件、部長表彰が10件といずれも単体での施工だった。

局長表彰は、工事部門では2件以上受賞したものはいなかったが、業務部門では北開水工コンサルタント、開発工営社、構研エンジニアリング、ドーコンの4者が各2件の受賞となった。

業務部門での局長表彰連続受賞は13年連続の開発工営社に続いて、構研エンジニアリングが11年連続、ドーコンが8年連続などとなっている。

部長表彰は、工事部門で89件（56者）が栄誉に輝いており、このうち営繕部長表彰は工事・業務各1件が対象に。表彰式は29日以降に各部局で順次行われる。

業務部門での局長表彰連続受賞は13年連続の開発工営社に続いて、構研エンジニアリングが11年連続、ドーコンが8年連続などとなっている。

# 開発局が優良工事等局長表彰

北海道開発局は26日、2019年度優良工事等局長表彰式を札幌第一合同庁舎で開いた。局長賞を受賞した工事31者、業務34者の代表と技術者に後藤貞二局長が表彰状を手渡し栄誉をたたえた。

18年度に完了した工事1511件、業務2535件の中から創意工夫や困難な条件を克服し、顕著な成果を上げた工事30件、業務37件を選んだ。

後藤局長は受賞した業務が新たな手法の考案やアイデア、工事は厳しい気象条件下での工程管理や品質管理の精度を称賞。「技術力の研さんをはじめとした日頃の尽力」と家族の支えあつてこそと祝辞を述べた。

週休2日制工事の試行やi-Constructionの推進にも触れ「建設業界が健全に発展していくには産業を支える技術者・技能労働者の確保・育成が必要」と強調。「若手技術者の皆さんは先輩技術者を誇りとし、社会資本整備の担い手、地域の守り手として活躍されることを期待する」とエールを送った。

工事成績優秀企業の認定証授与式も行い、過去2年の成績評定が特に優秀な18者の代表に後藤局長が認定書を手渡した。

東星渡部建設（弟子屈）

## 65者の栄誉たたえる



後藤局長が高品質な工事、業務をたたえ賞状を贈った

松本組（函館）、宮坂建設（広）、赤川建設興業（旭川）工業（帯広）、草野作工（江）の6者は局長表彰と同時に、萩原建設工業（帯）を受賞した。



北海道建設記者会からは技術者の子どもたちに図鑑が贈呈された

受賞技術者の子どもたちには後藤局長が感謝状を贈呈したほか、北海道建設新聞社などが加盟する北海道建設記者会から図鑑、北海道建設業信用保証からはQUOカードが贈呈された。

千歳川遊水地群外環境調査で受賞した北開水工コンサルタント（音更）の技術者、佐々木香織さんの長女すみれさん（13）は「いつも忙しそうだったけど、夜遅くまで頑張ってくれた」と母の仕事をねぎらった。

238号紋別市弘道南改良を請け負った五十嵐建設（北見）の戸沢智也さんの妻知花さんは長男智駿君（5）、次男十慈君（2）と式に参加。「お父さんと一緒に橋を架けると言っていて、とても励みになる」と受賞を喜んでいました。

## 本道開発の推進に寄与 局長表彰65者 荣誉に輝く

### 開発局が本年度優良工事等表彰式

開発局は26日、札幌第1合同庁舎で本年度優良工事等表彰式を挙行政した。局長表彰の工事部門は30件、岩田地崎建設㈱(札幌)、㈱中山組(札幌)など29者1JV、31者が受賞。業務部門は37件、㈱開発工営社(札幌)、㈱構研エンジニアリング(札幌)など36者1JVで、重複除き34者が栄誉に輝いた。後藤貞二局長が受賞企業の代表者、技術者一人ひとりに表彰状を手渡し、高い技術力による優れた成果品を称え、今後の活躍に期待を寄せた。

＝関連記事2面＝

表彰式は、2016年度から業務部門と工事部門を分け、各部門で実施。建設の魅力を発信し、手配保の一環として、表彰対象企業の技術者の家族や、若手技術者も招待している。当日は、受賞企業の代表者と技術者をはじめ、受賞技術者の実えあるを見ようと、多くの家族と若手技術者も出席した。

18年度に完成した工事1511件、業務2535件を対象に選考。工事のうち、局長表彰9件、開建部長表彰11件は、ICT活用による施工を実施。週休2日を達成したのは、局長表彰の件、開建部長表彰は49件となっている。

＝受賞企業・技術者は26日付の9面既報＝



後藤局長は、技術開発や優れた人材育成にも期待した＝上段工事部門、下段業務部門＝



「工事には、岩田地崎建設(株)本組(函館)、荒井建設(旭川)、萩原建設(帯広)が3年連続受賞。業務は、開発工営社が13年連続、構研エンジニアリングが11年連続、㈱コン(札幌)、北海道開発技術センター(札幌)が8年連続となっている。

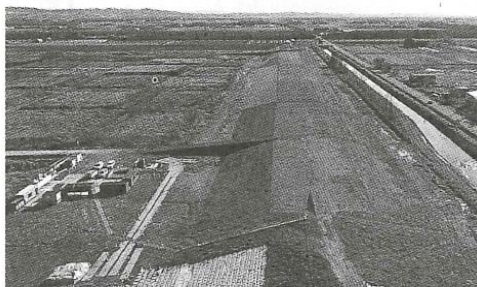
表彰状の授与後、後藤局長が式辞。対象となった工事、業務について「これら精度の高い品質管理、新たな手法、アイデアの提案など業界全体の技術の向上や北海道開発事業の推進に大きく寄与したと高く評価した。

開発局では、現在、建設業における働き方改革や生産性向上に向けたi-Constructionなどを展開していることに加え、「これらの取組は、若い技術者にとっても飛躍の契機となるもの」とし、さらなる能力を磨いた。

その上で、「今後も技術

開発や優れた人材の育成に、本道の良質な社会資本を力いたさき、第8期北海道整備と維持管理のため、活動総合開発計画の着実な推進してほしいと期待を寄せた。

### ■石狩川改修北島遊水地西7線周囲堤ほか(藤原孝浩) ＝札幌開建発注＝



### 宮坂建設工業(株)

中圧噴射攪拌による地盤改良、盛土材として粘性土と砂質土を混合攪拌し、遊水地の周囲堤盛土を行うもの。盛土材の攪拌に使用する粘土性土は高含水比であった為、含水比低減帯区の工夫や雨水進入抑制対策等を実施。

品質管理に努める一方、軟弱地盤でのICT活用を提案・実施し、普及促進に努めた。